

テーマ① 市民懇談会を市の政策や地域づくりに活かすには…

着眼項目	分類区分	出された意見やアイデア	①No.	班	カード 番号
(意識醸成)	参加促進	まちづくりに参加していない人々への呼びかけ (参加)	1	A	13
		他の市にある福祉のコーディネータがいてほしい。	2	A	17
		ここまでくるのに、車などの交通手段がない。	3	A	18
		多目的トイレに折りたたみベッドがあれば利用しやすい	4	A	19
		集会所で開催すると良い。	5	A	20
		まだ2回目なので市民がこの会をあまり知らないと思います。	6	B	1
		高校生の活動を活かす!	7	B	6
		知らない人も良いが身近な人もいると良いです。参加しやすいのでは。(1人では参加し辛い)	8	B	13
		市民参加の二極化が進んでいる→参加する人としらない人でばらつきがでてしまっている。	9	C	6
		仕事を持っている方なら夕方から、子育て世代ならお昼間近所で、お年寄りなら午前中、専業主婦なら午後等、集まる人によって、時間帯を変える必要がある。	10	C	12
		【場所を工夫】	11	C	13
		若い人たちの参加を行ってみようと思う。楽しいイベントの中で。	12	C	27
		【新しい人の参加】	13	C	29
		市民でありながら参加する気が少しもない人たちを、どうしたらよいか。	14	E	5
		子どもの行事は子ども会。大人と一緒に行事が少ない。	15	E	8
		春や秋 あったかい時	16	E	10
		あまり忙しくない時期	17	E	11
		他の催しと合わせて。	18	E	13
		休みの日の午前中。	19	E	14
		金曜日の夜	20	E	15
		参加したくても時間が合わず参加できない人はどうしたらいいか	21	E	16
		楽しそうなイメージを創出	22	E	32
	参加対象	幅広い年代の参加が必要	23	A	10
		参加者募集の過程で子育ての世代の方〇名 障害のあるかた〇名と枠を決めた方が集まりやすくなる。→同じ価値観を持った人同士で一体感ができやすい。	24	C	3
		無作為抽出の場合、年に2, 3回の程度で行って、少しでも多くの人に参加できるようにした方が良い。	25	C	4
		ワーキンググループごとの市民懇談会 (アンケートとか)	26	C	5
		学校や保育園の集まりだと意見が出やすい。ある意味無作為に近くなるかも。	27	C	7
		休日の昼に限らず、働いている人向けに平日の夜や母親向けに学校でも開催したらどうか。	28	E	9
		特養、老健施設、または障害施設の作業を共同でやってみては?	29	E	22
	開催規模	「方法」コンパクトな懇談会にする (自治会、学区単位とか) why 地域毎それぞれの価値がちがう	30	A	9
		自治会、学区単位の市民懇談会を開いて具体化していく。	31	C	14
		ちょうどいい人数単位の自治会へ (駅付近)。	32	C	16
		大規模なものを少数ではなく、小規模なものを何度もやったほうが色々な意見がでるのではないかな。	33	E	33
	開催時期	定期的開催 (継続) していく	34	A	12

テーマ① 市民懇談会を市の政策や地域づくりに活かすには…

着眼項目	分類区分	出された意見やアイデア	①No.	班	カード 番号
(意識醸成)	テーマ設定	社協のグループの一つで活動している。活動には満足しているが、広がる場がない。(自分たちの活動について話す機会として活用)	35	B	16
		出てきた内容をテーマごとに深めていく	36	D	4
		ばく全としたテーマでは、話し合いができない。	37	D	10
		意見を求めるのなら前題(原文)を明確にして?	38	D	11
		地域づくりというテーマの目標、目的がはっきりしない。※守山の各地のテーマを考えるとということ	39	E	17
	反映プロセスの可視化	今活動しているボランティア活動を自治会の中で活かす方法。自治会で受け取めてくれるのか?	40	B	10
	情報発信	継続的に会を開催。組長さんへの通知→各家庭へ案内できれば 紙と話で。	41	B	11
	代表制	市内の各種団体代表による懇談会に出席する。	42	C	17
		若い人の参加しやすい様市で任命してはどうか。年齢別代表委員。	43	E	30
	その他	事前に資料がなくては話が進められない。	44	D	9
(まちづくりの為に 支え合う制度)		行政側のボランティア活動への支援(個人、団体)(守山市の実際の活動を応援)	45	C	19
(情報発信)		アイデア ツイッターの利用を	46	C	28
		【広報にコーナーを設ける】	47	C	30
		ネット	48	E	2
		出来れば意見を広報に	49	E	3
		市民懇談会の呼びかけが少ない。①掲示板②回覧板③広報もりやま	50	E	4
		FM(ラジオ)	51	E	6
		【市民懇談会の開く意味と開催の案内が周知されています?】	52	E	
	マスコット、キャラクターを作る。	53	E	31	
(連携・協力体制づくり)	参加促進	守山市のイベント前に開催されると市民に認知されるのでは。	54	B	2
		スウェーデンでは議会は土曜日の夜、市民会館で開催している。女性も多く勤労者も多い。選挙の投票率が高い。多くの税金を納めているから自治への参加意識が高い。	55	C	9
		行う時期は、春もしくは秋(4~5月、10月)あたりに実施した方が良い。場所については、市民の在住地区を考慮して決めた方が良い。	56	C	10
		4~5月、10月に実施→天候が穏やかな時期に行うことで足が運びやすくなる。場所を在住地区に考慮して決める。→特に子育て世代、障害のある方が少しでも行きやすくするため。	57	C	11
		市民全員が参加できる行事を催す。幼児から高齢者まで。	58	C	22
		アイデア 市民懇談会の年間予定表を広報にのせて、「この日なら参加出来るな」と予定にいらてもらう。時間、曜日をバラバラにして色々なパターンの方に来て頂けるように、したら良いのではないか。	59	C	25

テーマ① 市民懇談会を市の政策や地域づくりに活かすには…

着眼項目	分類区分	出された意見やアイデア	①No.	班	カード 番号
(連携・協力体制づくり)	参加対象	声なき声をきくとは、どのような人まで？	60	B	7
		市民の定義	61	B	8
		公募と無作為を分けてはどうか。	62	B	9
		無作為でもカテゴリー（子育て中、年代など、性別、共働きなど）を明確にすると責任感が出て来てもらえるかも。	63	C	2
		学校や保育園の役員会からも意見を出してもらおう。	64	C	15
	開催時期	市の政策づくり ひとによって様々な意見・考え方を 出してもらおう。地域づくり どんな地域を作ったいいかの 意見を出してもらおう。ここから意見を吸い上げて数回懇 談会をする中で詰めていく。これを市政や地域づくりに 活かすには、4～9月に開催する。	65	D	13
		線香花火的に開くのではなく一定期間集中して開く方が よい。	66	D	15
		政策を考える時。案が出来たとき。やりだしたとき。定 期的に。	67	E	12
	テーマ設定	【テーマを具体化】	68	A	8
		テーマをしぼる why 住みよいまちにするとかばくぜ んすぎて話が拡散する	69	A	11
		(例) 夏祭りのイベントのプログラムの中で市長や市の 職員、市民の方から懇談会で出た意見やまとまったアイ デアなどを実施されたらいいと思います。	70	B	5
		例えば…公民館の活用をもっと活性化するべき。(一体 感がない)	71	B	17
		例えば…デマンドバスが実施されるようになっている が、実施されてから分析結果を早く出して欲しい。	72	B	18
		例えば…防災訓練の統一(防災マップの作成については、 懇談会でも話すべき。)	73	B	21
		例えば…守山宿銀座に人力車を走らせる。例、100歳以 上の人を乗せ若者に車を引かせる。	74	C	23
		例えば…市民参加の行事発案 昔の総踊りの復活	75	C	26
		市民の素朴な市政に対するねがいを吸いあげる場とす る。	76	D	12
		例えば…市民の農地を借りて、市民の花作りをする。恵 庭市の様に大規模に！	77	E	1
		もう少し具体例はないものだろうか。※こんな問題は、 どう解決するのか。	78	E	20
		例えば…もーりーカーの目的地の追加など改善策の検 討。(各公民館や済生会病院、滋賀医大など)。	79	E	23
	例えば…エンマ堂近くの市公園の遊具の充実。	80	E	24	
	例えば…子どもたちの施設をつくる場合、資金は公募債 を活用する。	81	E	25	
	例えば…幼保一体(こども園)化をはかる。空いた幼稚 園や保育所を使う。	82	E	26	
	例えば…自治会館や各公民館の利用促進(開放 市職員 常設)	83	E	27	

テーマ① 市民懇談会を市の政策や地域づくりに活かすには…

着眼項目	分類区分	出された意見やアイデア	①No.	班	カード 番号
(連携・協力体制づくり)	反映プロセスの 可視化	市民の良い意見に対してそれを実行する仕組みと前に押し出す意思があるかどうか（行政議員に不利な意見であっても）	84	A	1
		参加者の声（意見）本当に市政に反映されるのか？	85	A	2
		市民の声が市政に反映されるなら市民懇談会は有意義である。	86	A	4
		「方法」話し合い（要望を聞くとか）だけでなく実現までのプロセスを同時に決める。why懇談会は形を変えて10年ぐらいやってきていると思うが、具体的な方法まで会合で決める必要がある。	87	A	5
		「懇談会→実現プロセス→予算（次年度）→実行」というように懇談会からの展開を明確にする。（やってもしかたがないと思ってしまうから）	88	A	6
		【実現のプロセスを明らかに】	89	A	7
		この話し合いは市のどの課が担当して意見を受け取ってもらえるのか。（全部市長ではない…）	90	B	3
		話し合いの場を計画してもらえるのですか。その結果が見えない。	91	B	19
		提案を受けての市役所の体制づくり	92	B	20
		自分の意見が市政に取り入れられる事が分かれば街づくりに参加する人は増えるはず。もし、意見を取り入れた施策には「市民の意見が実現した」とアピールを！！	93	C	20
		【確認できると次の参加につながりやすい】	94	C	31
		今日迄の市政作りが知りたいが。	95	D	3
		市民懇談会とは？市政に反映と言うが？	96	D	6
		懇談会の内容の公開方法を工夫する。HP、公報	97	E	7
	アイデアの利用、反映	98	E	21	
	代表制	保育所や老人ホームに意見箱を設置→代表者を決めて会に参加	99	B	15
		市民懇談会は市民を代表しているのか？ ※今回の無作為抽出による参加者は7/30	100	E	18
		この市民懇談会で出たアイデアが一つの方向を持ちうるのか。 ※各自バラバラな意見を「まとめ」でいいのか。	101	E	19
	フィードバック	【市民の声が活かしていない 根本的な変革】	102	A	14
	実施主体	実行委員会形式で討議会を実施してみようか？	103	B	12
	その他	上に立っている人の知識よりも下の人と一緒に汗をかくことができるかどうかによる	104	A	3
【御用聞きになっている】		105	A	15	
議会との関係		106	B	4	
自治会のまちづくり推進委員との具体的な連携は？役員として参加している委員さんの意見をくみあげる。		107	B	14	
自治会活動とのつながりを行政はもっと深めてもらい。もっと近くにいてほしい。		108	C	18	
市職員の意識 役所意識をなくそう。いつも通りいっぺんの答えではなく、自らが考えて欲しい。		109	D	16	
参加者に昼食代ぐらい出してはどうか。		110	E	28	
お菓子やおまけのお得感	111	E	29		

テーマ① 市民懇談会を市の政策や地域づくりに活かすには…

着眼項目	分類区分	出された意見やアイデア	①No.	班	カード 番号
(市民活動の促進)		すみやすい町とは、いちいち物質的なこともあると思うが、基本的には守山市民全員が人の道を学ぶことと思う。(道徳を学ぶこと)。	112	A	16
		まず、街から散在性ごみをなくすことから市民の誇りを取り戻し、次の課題を皆で考えていこう。	113	C	24
その他	その他	住民がバラツキている	114	B	17
		中心が悪い	115	B	17
		交通の便にもバラツキがある。	116	B	17
		何年かかっても市民ホール附近になれば	117	B	18
		市民に何をさせたいの。	118	D	1
		市民の政策づくりは、市が考えるのか。市民の意見が先か。	119	D	2
		市民検討会とか何なのかぜんぜん解らない。	120	D	5
		市民懇談会って何？	121	D	7
		市民懇談会とは何ぞやを明確に理解しなければ。	122	D	8
市長個人の思いで市民懇談会を作らないで…。継続できるものを…。	123	D	14		